

腎機能障害

症 状: むくみ, 発熱・皮疹, 関節痛, 悪心・嘔吐, 下痢, 体重増減, 側腹部痛, 尿量減少

検査所見: BUN, Cre増加, 尿蛋白・尿潜血陽性, NAG, $\beta 2$ ミクログロブリン, 代謝性アシドーシス

Grade 1

Cre
ベースラインの
1.5倍以下

投与継続

慎重に経過観察

腎機能悪化

Grade 2

Cre
ベースラインの
1.5倍~3倍以下

投与中止検討

Grade 3-4

Cre
ベースラインの
3倍以上

投与中止

薬剤性腎障害以外の原因の除外検査実施

- ・ 腎後性(尿路閉塞等)の除外
排尿異常の有無を確認
- ・ 原疾患進行による腎機能悪化の除外
- ・ 腎前性(脱水等)・腎性の鑑別
【検査】尿生化学(尿中Na, K, Cl, Cre, BUN), 尿沈渣, 尿定性, 血液学的検査, 血清生化学(Ca, P含む)
- ・ 体液過剰の評価
【検査】胸部X線写真

腎臓内科受診

経口プレドニゾン 0.5~1 mg/kg/日の投与を検討
4週以上かけて漸減
ST合剤でのPCP¹⁾予防推奨(例: 1錠/日)

投与再開検討

Grade1 に改善した場合

1) Pneumocystis pneumonia ニューモシスチス肺炎